

幾代会会員の皆様

2020年（令和2年） 幾代会3月観察会の結果  
都立狭山公園及び都立東大和公園

- 1 実施日時 2020年3月1日（日）  
天気 快晴 気温最高 17度くらい 風なし 大岳山展望
- 2 参加者 須崎 木村 羽深 中部 4名で実施  
下見 宇津木 越前 中部（2月24日）晴れ
- 3 実施経路 J R 拝島駅集合→西武拝島→萩山→西武多摩湖線 武蔵大和駅→都立狭山公園→昼食（多摩湖の見える東屋で）→狭山三十三観音 17番→円乗院→都立東大和公園→二つ池公園→東大和駅（立川）
- 4 実施計画の諸注意  
コロナウイルス蔓延の恐れあり、首相が小学校、中学校、高等学校の休校を要請して4日目（木曜日要請）の中 メールでその対策として、空気感染はまれであるが飛沫感染、接触感染であることを前提に 電車乗車時間 観察する場所、昼食場所などを検討 人が集合する場所は電車内だけと判断。最後にお天気を待って実施したものである。なお、手袋やマスク、その他の感染対策を施すことに配慮実施。電車内では一人一人に抗菌剤としてまた香り成分としてラベンダーをマスクに点滴する。公園内では手洗い、うがいなども実施。
- 5 当日の様子。  
予定通り拝島駅に集合 電車内は十分なゆとりがあり萩山へ、萩山からは空きの空間が目立つ車内。公園内は最初の雑木林では人は見当たらず4人のみ。途中南門から入る人々に出会う。広場では日曜日ということもあって多くの人々が散在する。
- 6 下見 食事処を探すのに時間を食い休日は休みの看板、電話でも一か所日曜はだめよと断られ、下見の3人 食事はスーパーお弁当を買い、中で食す。マーマーでした、期待外れでごめん。その分安く。 T

## 7 観察結果

都立狭山公園ではウグイスカグラが目立つ花を着けているものが大半である。雑木林の入り口には大木のコナラを見る。林内はコナラを中心とした林にヒサカキ 馬酔木が混じる。ネジキ ところどころにアカマツがありシラカシの木も大きくなっている。須崎解説員に冬芽の様子を解説してもらいが、すっかり忘れていた。北に向かって階段があり広場は高さにして7~8メートルほど低い。公園内東側は西武多摩湖線 その際はブラタナスやモミジバフウなどが見られる。西武線の土手にはフキノトウやショカツサイが見られた。広場の樹木は植栽されたものであり、新たに桜の花が植えられていた。修善寺カンザクラ、おかめといった桜が満開の様相となっていた。もちろん河津桜は満開である。そのほかまだ咲いていないが陽光、一葉といったものがあり、これからである。

管理棟の近くに、額の高い一重の梅の木に出会った。花びらは丸く、隙間が空いている。名前はわからず、池の周りにタチラクウショウがありヤシャブシも見られた。これらは雄花をぶら下げてちょうど開花期である。木村解説員は下に目をやり、発見するがこれも当方忘れた。

さて、東大和公園では、メタセコイヤが見られた。やはり雄花がぶら下がり花時を知らせている。山菜萵が1っ本満開である。東大和公園ではアカマツを増やす計画が進んでいる。松の林はハルセミが繁殖するらしい。真夏の到来前に爽やかに聞かせるセミである。柳沢峠でよく聞かれる。

一帯は武蔵野台地の場所であり、樹木などの植生は似ている。

## 8 その他の内容

狭山三十三観音 円乗院などが狭山公園から東大和公園に至る道すがら存し、円乗院は真言宗の寺で即清寺と同等の寺のように見受けられた。

報告者 中部喜和